

## 2018年用年賀葉書の販売指標

2018年用年賀葉書の販売指標を次のとおり設定し、取り組む。

### 1 信越販売指標

93,478千枚（対前年指標比 96.1%、対前年実績比 98.5%）

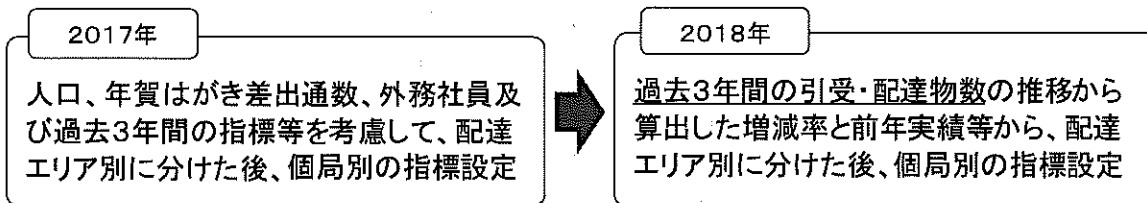
<参考：指標>

	(千枚)		
	2017	2018	
信越	97,229	93,478	96.1% (喪中商品を含む)
全国	2,891,000	2,777,000	96.1%

2018年用年賀葉書			
93,478千枚 (93,422千枚+支社保留56千枚)			
(対前年指標比) 96.2%			
(対前年実績比) 99.2%			
窓口機能		郵便物流機能	
52,178千枚 (対前年指標比) 94.0% (対前年実績比) 96.5%		41,244千枚(旧支店分34,974千枚+旧集配センター分6,270千枚) (対前年指標比) 99.0% (対前年実績比) 102.8%	
エリア局	単マネ局(窓口)		
39,895千枚 (対前年指標比) 93.7% (対前年実績比) 94.5%	12,283千枚 (対前年指標比) 95.1% (対前年実績比) 103.8%		

### 2 指標の考え方

#### (1) 考え方



#### (2) 算出要素

- ア 昼間人口
- イ 事業所数
- ウ 世帯数
- エ 前年指標、実績シェア
- オ 販売所、簡易局実績

### 3 旧集配センター併設局における旧集配センターと合算した推進管理の実施

旧集配センター統合局と同様、旧集配センター併設局の局長が中心となり、受持局の副部長と連携して旧集配センターに勤務する社員の年賀販売に係る営業推進の管理を実施。

### 4 ガイドラインの設定

年賀の販売時期は地域的に大きな波動があることから、管内ガイドラインは予め支社からは示さず、目標達成期待日を示す。これを受け各局が作成したガイドラインを機能別に合算したものを管内ガイドラインとする。

<目標達成期待日>

○窓口機能 2017年12月26日(水)

○郵便・物流機能 2017年12月20日(木)

※ 管内のガイドラインは、各局で作成したものを機能別に合算し設定

年賀葉書のお届けが集中する販売初日(11/1)のガイドライン設定は行わず、11/10以降を初回とする。

## 5 インセンティブ

### <郵便物流機能>

インセンティブ名	内容
ブロック報労 (※旧集配センター指標も含む)	ブロック指標達成報労(12月20日までに達成した上位3ブロックに報労) ※ブロック内の半数以上の局において指標達成することが条件 達成ブロック順に、1位30万円、2位10万円、3位5万円の交際費を措置
個局報労 (※旧集配センター指標を含めない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 早期突破報労(販売指標の11月末累計推進率85%を突破した局へ報労) ・指標100万枚以上10万円、指標50万枚以上7万円、指標50万枚未満5万円</li> <li>○ 早期指標達成報労(12月20日までに自局指標を達成した局へ報労)達成局へ順位に応じて交際費を措置 ・1位 10万円、2位～5位 7万円、6位～9位 5万円、10位～19位 1万円、20位～29位 5千円</li> <li>○ 年賀タウン獲得報労(年賀タウン獲得枚数×1円の広告宣伝費を措置) ※旧集配センター分を含む</li> </ul>
旧集配センター報労 (※旧集配センター単独)	早期指標達成報労(12月20日までに達成した旧集配センターへ報労)指標を達成した旧集配センターへ交際費を措置 ・指標10万枚以上1万円、指標5万枚以上5千円、指標5万枚未満3千円

### <窓口機能>

インセンティブ名	内容
年賀はがき早期目標達成賞	販売推進率が100%となった場合、その日が早い順に1位から10位までの部会に、販売枚数×0.1円の報労実施
年賀タウン獲得お年玉賞	年賀タウンの獲得件数に応じて、報労物品を措置。